



受講生紹介2012 その3

スーパー連携大学院コンソーシアムwebニュース
2012年9月24日号

●受講生紹介2012 (その3)

スーパー連携大学院プログラム受講生のご紹介をいたします。
その1・2は[こちら](#)をご覧ください。

●上田 敦史

(うえだ あつし)

第二期生 (富山大学
大学院 1年)



現在の研究内容

画像を保存する際、ほとんどの場合は符号化という技術を用いて画像の容量を小さくしている。符号化によって、画像は劣化する。また、画像の容量を小さくするほど劣化が大きくなる。現在の研究内容は、符号化によって劣化した画像を、Web上の画像を用いてきれいにすることである。この研究により、表示する際にきれいにできるため、今までよりも画像の容量を小さくして保存することが可能になる。

●河合 翔平

(かわい しょうへい)

第二期生 (富山大学
大学院 1年)



現在の研究内容

車載型可視カメラを用いた夜間の路面状態判別方式に関して研究をしています。夜間は交通事故の危険性が高いため、凍結などの危険な路面状態を正確に検出するシステムが重要視されています。しかし、従来の可視カメラを用いた方法では、昼間のみを対象としており夜間には対応できません。そこで、ヘッドライト光の反射特性を利用し、各路面状態における画像特徴量の違いについて解析を進めています。このシステムが実現できれば、夜間においても前方の路面状態をいち早くドライバーに知らせることができ、安全な車社会を構築できます。

Q.1 今興味がある分野は？ (あなたの研究分野以外)

情報の暗号化について。インターネットでどのような方式があり、どういう場面で利用されているかを調べたりする。

Q.2 あなたのセールスポイントは？ (研究以外)

興味を持った事柄は自分が納得するまで取り組みます。

Q.4 あなたの趣味・好きなことと、その魅力は？

ゲーム。ストレス発散になったり逆にストレスがたまったり。

Q.5 あなたのお勧めの本は？

「ちょんまげぷりん」(荒木源 著:小学館文庫)江戸時代の侍が現代でお菓子を作る話。

Q.6 人類の発明で、一番すごいと思うものは？

蒸気機関。この発明がなければ近年の工業化が存在しなかったかもしれない発明であると思う。

Q.8 30年後までに、一番進化すると思うものは？

発電技術。実用的な再生可能なエネルギーや核融合での発電技術が確立しているかもしれない。

Q.1 今興味がある分野は？ (あなたの研究分野以外)

網膜神経ネットワークによる視覚情報処理です。

Q.4 あなたの趣味・好きなことと、その魅力は？

旅行です。それぞれの地域の文化に触れあえることが魅力です。

Q.5 あなたのお勧めの本は？

「眼はなにを見ているか」(池田光男 著:平凡社)。専門的な内容ではありますが、視覚のメカニズムについて日常の体験に則して説明されているので、楽しく読めます。

Q.6 人類の発明で、一番すごいと思うものは？

電話だと思います。人類のコミュニケーション手段の大きな進歩に繋がったから。

Q.8 30年後までに、一番進化すると思うものは？

ディスプレイだと思います。裸眼で見られる3Dディスプレイが当たり前の世界になっているのではないのでしょうか。

Q.10 「イノベーション」とは何だと思いますか？

「画期的なアイデア」で人々を幸せにすることだと思います。